

『文化人類学』（旧『民族学研究』）寄稿規程

1. 寄稿資格

日本文化人類学会会員の方は自由に投稿できます。寄稿規程並びに執筆細則を熟読の上投稿してください。ただし、会費滞納の場合審査および掲載をしないことがあります。また、編集委員会で企画する特集については、各号の総ページの3分の1を超えない範囲で、非会員にも寄稿を依頼することがあります。

2. 寄稿条件

本誌に発表する論文、研究ノート、研究展望などは、いずれも未公刊のものに限ります。また他で審査中あるいは掲載予定となっているものは二重投稿とみなし、本誌での発表を認めません。

3. 審査

投稿、依頼を問わず、寄稿された原稿を掲載するか否かは、別に定める査読規程に基づいて編集委員会で審査の上決定します。なお、原稿（図表、写真、FDなどを含む）は採否にかかわらず返却しません。

4. 投稿区分

本誌には、「論文」「研究ノート」「研究展望」「資料と通信」「書評」という投稿区分があります。「研究ノート」は、荒削りだが斬新な発想に満ちたもの、更なる実証が必要だがとりあえず提起できそうな議論、また、新たに発見された各種のデータとその解題などを対象としています。「研究展望」は、文化人類学との関係において、特定テーマに関わる重要な文献（論文・書籍など）を総説的・批判的にまとめたものを対象としています。「資料と通信」は、学会・シンポジウムなどの報告や、議論のやりとりのための通信を対象としています。また「書評」は、注目すべき新刊書の内容についての簡潔な紹介・コメントから、オリジナルな評価や見解を含むものまでを対象とします。

5. 枚数

枚数（400字詰原稿用紙1枚計算）には原則として下記の制限を設けます。電子文書では40字を1行とし、10行をもって1枚と換算してください。いずれも本文、注、キーワード、目次、参照文献、図表を含めた枚数です。ただし日本語要旨、欧文要旨は枚数には含まれません。枚数超過の場合、審査対象としないこともありますので注意してください。

論 文 80枚以内 + 日本語要旨（400～800字） 欧文要旨（800～1,000語）

研究ノート 50枚以内 + 欧文要旨（400～500語）

研究展望 40枚以内（ただし参照文献は別途換算） + 欧文要旨（400～500語）

資料と通信 20枚以内

書 評 5～15枚

なお、本文、注、参照文献の順序になっているか確認し、必ず通し番号を打ってください。要件を満たさない場合は返却の可能性があります。

6. 投稿形式

投稿は原則として電子文書とし、e-mail の添付ファイルまたは電子媒体（フロッピーディスク、MO ディスクまたは CDR）の郵送で受け付けます。図表や写真は可能なかぎり本文中に挿入してください。原稿は、寄稿規程 10 にあります学会ホームページの投稿フォームを使って送信してください（フォーム上で投稿票に記入することができます）。投稿フォームを使わない場合は、必要事項を記載した規定の投稿票とともに寄稿規程 10 にあります提出先に e-mail でお送りください（投稿票は、学会ホームページからダウンロードするか、学会事務局に e-mail で申請してファイルの送付を受けてお使いください）。ファイルは、なるべくマイクロソフト・ワード形式あるいはリッチテキスト形式で提出し、特殊文字やイタリックなどは、装飾機能で表示してください。ワード形式、リッチテキスト形式以外での提出に関しては学会事務局に問い合わせてください。

なお、電子文書ではなく紙媒体による投稿を希望する場合は、プリントアウトした原稿 4 部に投稿票を添えてお送りください。掲載が決定した段階で、編集事務の指示に従い、編集事務宛に電子文書を送付してください。

学会ホームページ上に「寄稿に関するよくある質問」がありますので、参考にしてください。

7. 抜き刷り

抜き刷りは論文に限り、25 部無料作製します。それ以上ご希望の場合は別途有料となります。また論文以外の場合はすべて有料となります。

8. 校正

校正は原則として著者校正のみで、内容のみならず、寄稿規程および執筆細則に則った形式に訂正することも校正作業に含まれます。これを著者が怠りますと、誤字脱字などが改められずに学会誌としての質の低下を招きますし、学会誌全体としての表記の不統一が生じますので、特段の配慮をお願いします。

審査制度を設けていますので、採用決定後に行われる初校の段階での誤植以外の修正は原則として認めません。初校での大幅な加筆、修正があった場合は、審査制度に抵触しますので、掲載延期、あるいは取り消しとなることがあります。また、組み替えなどによって生じる必要経費はご負担いただきます。

なお、再校は初校段階の訂正を確認するだけの作業となります。

9. 欧文要旨は、大幅な訂正がないよう、著者校閲を原則とします。大幅な欧文校閲によって生じる必要経費はご負担いただきます。

10. 提出先および問い合わせ

投稿原稿の提出は下記宛をお願いします。

学会ホームページ投稿フォーム：

http://www.jasca.org/form_mailer/jjca_form.html

e-mail： toukou@jasca.org

郵 送：〒108 - 0073 東京都港区三田 2 - 1 - 1 - 813 日本文化人類学会気付
『文化人類学』編集委員会

投稿などに関する問い合わせは、上記住所の学会事務局にお願いします。

電 話：03 - 5232 - 0920 Fax：03 - 5232 - 0922

e-mail：hoya@jasca.org

11．著作権、その他

本誌に掲載する論文等の著作権は、日本文化人類学会が保持いたします。掲載にあたって、各著者は学会への著作権委譲の書面をご提出ください。なお、委譲にあたって著者が保持する権利については、「『文化人類学』掲載論文等利用許諾基準」に定めます。

(2014年3月16日)